

JOB REPORT

DOXシリーズ1号機 稼動

新日本製鐵株式会社名古屋工場に、静電容量式自動排水水中汚水ポンプ「DOXシリーズ」の1号機が採用され、順調に稼動しています。

設置現場は、転炉内に酸素を吹き込み酸化反応によって炭素の含有率を少なくし低炭素で不純物の少ない鋼を作る工程の、ランスノズルの冷却水を循環している陸上ポンプのピットです。設置されている陸上ポンプは押込圧が必要なため地上より低く設置されていますので、雨や配管より漏れが発生した場合にモータが水没してしまう可能性があり、自動排水ポンプを設置する必要性がありました。

採用の決め手は、①狭いピットへの設置のため、ポンプピットの壁やポンプ本体および配管への引っ掛かりでの誤動作がないこと、②屋外のため、枯れ葉等のピットへの侵入による引っ掛かりがないこと、③マイコン制御による安定した運転および運転水位を狭く設定できること〔今回は起動水位(B異常)ー起動水位(A)ー運転水位(B)までわずか5cmで設定〕…で、まさにDOXシリーズのための設置状況でした。

同様の条件の現場は他にも多数あり、次回更新時は同DOXシリーズが採用される予定です。



今回納入のDOXシリーズ



DOXは陸上ポンプの後方で稼動

- 水中ポンプ仕様
静電容量式自動排水水中汚水ポンプ
DOX-222KC (自動排水) 1台
DOX-222KCW (自動交互排水) 1台
電圧 三相200V 出力 1.5kW
- 販売元
日興産業(株) 様
- 納入先
新日本製鐵(株)名古屋製鐵所 2転炉工場 様